

あなたが100年後に残したいものは何ですか？

企画展示「歴史の未来－過去を伝えるひと・もの・データ－」

関連参加型企画 “100年後に残したいものをアーカイブしよう”

【期間】2024年8月8日(木)～11月8日(金)

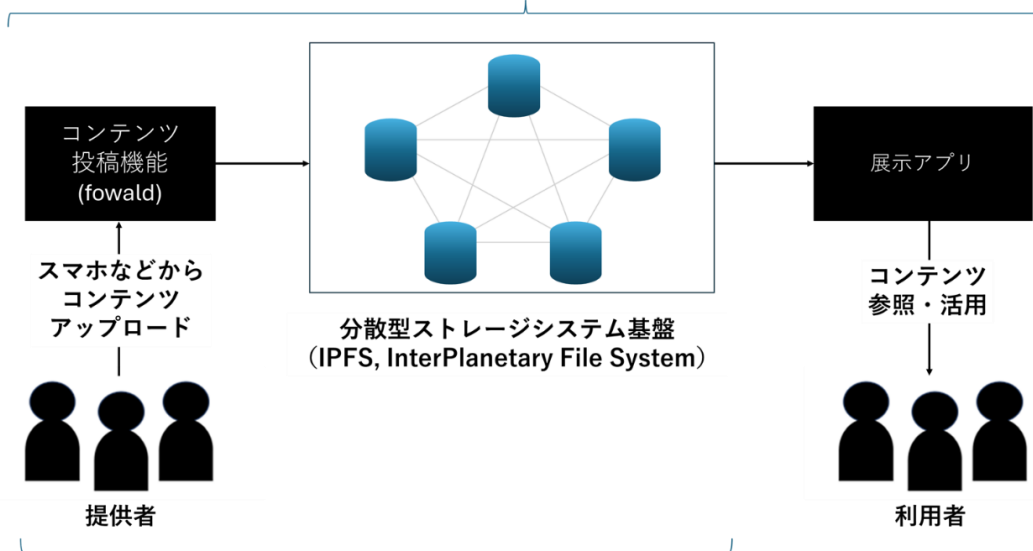
国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）では、企画展示「歴史の未来－過去を伝えるひと・もの・データ－」を2024年10月8日（火）～12月8日（日）に開催いたします。

この企画展示に関連し、株式会社NTTデータ様ご協力のもと、市民参加型企画“100年後に残したいものをアーカイブしよう”を実施します。

この企画では、市民の方々にそれぞれの「100年後に残したいもの」を撮影して頂き、スマートフォンアプリ「fowald」を通じて投稿して頂きます。投稿された写真は、システム障害にきわめて強いことで知られる分散型ストレージ基盤IPFS（InterPlanetary File System）に保存され、一部は企画展示中に会場にて展示される予定です。

デジタル文化財継承のための「未来のデジタルアーカイブ」コンセプト

(1) 分散型ファイルシステム基盤を用いたアーカイブ



(2) 参加型アーカイブ



-投稿例-



<https://fowald.com/>

本企画は、市民ひとりひとりが「過去」を保存し、「歴史の未来」を創り上げていく、新しいデジタルアーカイブのあり方を実験するものです。「あなたが100年後に残したいもの」は何でしょうか？

報道関係の方からの本件に関するお問い合わせ先

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 広報課広報・普及係 石渡・室橋・高木

TEL 043-486-6488(直通), FAX 043-486-4482, E-mail:koho@ml.rekihaku.ac.jp